

「適正受診」にご協力ください

医療によって生じるリスクを避けて、治療効果を高めるための病院や薬局との上手な付き合い方について、ポイントをご案内します。

“主治医”をもちましょう！

- 身近な医師「主治医」は、総合的な視点に立った診療を行います。たとえば、診療所等で一人ひとりの体質や病歴、健康状態を把握し、初期症状の治療や継続的な医療の提供、健康管理上のアドバイス、さらに必要に応じて適切な専門医を紹介してくれます。



主治医を探すポイント

- 自宅や職場からのアクセスがよい、往診をしてくれる、子どもも診てくれるといった、個人や家庭のニーズに合った主治医を見つけましょう。

主治医を持つメリット

- 体質・病歴、健康状態に応じた治療・アドバイスが受けられます。
- 入院や詳しい検査等が必要な場合、専門の医療機関を紹介してもらえます。

重複受診



同じ病気で、同時期に複数の医療機関にかかることを「重複受診(はしご受診)」といいます。受診するたびに初診料が掛かり、医療費がかさむだけでなく、何度も検査や処置・投薬を行うので、体に負担がかかります。

時間外受診



休日、夜間などの診療時間外は、医療費が高く設定されています。急病の場合以外は、診療時間内の受診を心掛けましょう。また、薬局の営業時間内・外にかかわらず、休日や深夜などに薬を調剤してもらう場合は、加算料金がかかります。

一人ひとりが健康的な生活習慣を心掛け、しっかりと健康管理を行うことが、病気の予防につながります。